

令和4年度 特許調査実践研修 カリキュラム

月日	時刻		研修科目	コマ数	講義内容	講師
	開始	終了				
8/31 (水)	9:50	～ 10:00	オリエンテーション			(独) 工業所有権情報・研修館 知財人材部 事務局
	10:00	～ 12:00	特許分類体系の概要／特許 文献サーチ戦略	3	特許分類には、国際的に共通のIPC、それを細展開したJPOの独自分類であるFI(Fターム)、EPO及びUSPTOを含む多くの国や機関が採用しているCPCなどがあります。 前半はIPCとFIを中心に各種分類の基礎についてを、後半は進歩性を考慮したサーチについてその考え方や具体的な進め方を解説いたします。	大阪工業大学 大学院 知的財産研究科 教授 榎本 吉孝
	12:00	～ 13:00	昼休み			
	13:00	～ 13:50	特許分類体系の概要／特許 文献サーチ戦略 (続き)			
	14:00	～ 17:00	特許審査基準と特許文献検 索の実際	3	特許審査基準及び判決に基づく特許の新規性・進歩性の判断に係る基本的な考え方を、事例に基づいてわかりやすく解説いたします。	
9/1 (木)	10:00	～ 10:45	特許調査に関する講師からの 解説	1	・ J-PlatPatでの検索 ・ 検索レポートの作成 について、講師から解説し、 INPITが提供するJ-PlatPatでの特許 文献の検索デモをご覧ください ます。	
	10:45	～ 12:15	特許調査 (実習)	1.5	【特許調査 (実習)】 与えられた課題について、検索レ ポートの作成を経験していただき ます。 この講義で作成いただいた検索レ ポートを基に翌日にグループディス カッション (調査結果討論) をして いただきます。	
	12:15	～ 13:15	昼休み			
	13:15	～ 17:45	・ 特許調査 (実習) 続き ・ お悩み相談室	4.5	【お悩み相談室】 本研修の特許調査や、日頃の特許調 査実務でのお悩み事など、マンツ ーマンで講師にご相談いただけます。 是非ご利用ください。	
9/2 (金)	10:00	～ 12:00	グループディスカッション (調査結果討論)	3	実習で作成した各自の検索レポート を参照しつつ、効率的かつ漏れのな い検索手法について班ごとに検索レ ポートを作成いただきます。	特許業務法人 栄光特許事務所 弁理士 木村 伸也  弁理士 山田 繁和  大阪大学 知的基盤総合センター 特任准教授 北元 健太
	12:00	～ 13:00	昼休み			
	13:00	～ 13:50	(続き)			
	14:00	～ 17:20	各班からの発表と 調査結果討議	4	班ごとに作成いただいた検索レポ ートを発表いただきます。その後、受 講者からの質疑応答、講師からの フォローアップにより検索理論の観 点から理解の定着を図ります。	
	17:20	～ 17:30	事務局からの連絡	-		

※カリキュラムの内容、時間配分については、変更になる場合があります。